

水 土 里 レ ポ ー ト

投稿月日	令和6年10月18日
タイトル	第20回 山王海ダム 湖と森のふれあい研修～動物と共生する森を創ろう～
水土里レポーター名	山王海土地改良区 戸来 星奈

令和6年9月29日(日)に、「第20回 山王海ダム 湖と森のふれあい研修」を開催しました。
この研修は、NPO法人紫波みらい研究所の共催のもと開催しているもので山王海ダムと平成の森を会場とし、一般参加者27名に参加いただきました。

はじめは、山王海ダムで施設見学をしながら農業用施設がもつ多面的機能等やダムの歴史について学んでいただきました。普段は見学できない施設内部に参加者からは多くの質問が寄せられ、職員にとっても有意義な時間となりました。

施設見学後はリバーランズエンジニアリング様の協力による高所作業車の乗車体験。初めての体験に子供たちは興味津々で足場が上昇した後も怖がる素振りもなく、高所から見るダムの景観にとっても感動していました。

昼食は地産地消の食材で作られた「山王海ダムカレー」を提供しました。魚をかたどった人参は子供たちから好評で、完食していました。

午後は、平成の森にてイチヨウの苗木の植樹、自然観察会、栗拾いを行いました。目の前に広がる大自然に子供たちの好奇心は止められない様子でした。

植樹作業は3チームに分かれ協力して作業し、チーム内の交流も深まり、植樹したイチヨウの木の成長を心から願っているようでした。

自然観察会と栗拾いでは、動物が食べた後の栗の実や自分たちが食べられる木の実を見つけたりと子供たちがとても楽しんで自然と触れ合っている様子がうかがえ、写真撮影する私も嬉しい気持ちで胸がいっぱいになりました。

「山王海ダム 湖と森のふれあい研修」も参加する方がいてくださり、今年で20回目の開催を迎えることができました。好天にも恵まれ、改良区スタッフにとっても記憶に残る、記念すべき研修となりました。

この研修は、昨年と同様、緑の募金活用事業(地域緑化活動推進事業)の補助金を活用しての開催でした。

農業用施設のもつ役割や重要性、多面的な機能をより多くの方に知っていただくよい機会となっておりますので、今後もこの活動は継続して実施していきたいと考えております。

【 記念撮影 】



【 施設見学 】



【高所作業車乗車体験】



【昼食】



【平成の森での様子】

